



FAS 住まい新聞

発行責任者
(株)福地建装

北斗市中野通 324
0138-73-5558

地域工務店の最大の経営資源は経営者そのものです

工務店経営者の神通力が作用する

家づくりには、目に見えないある種の神通力や念力のようなものが作用する場合があります。家は何百種類、何十万個の部材の組み合わせによって構成しており、この部材は施工現場で人の手によって組み込まれます。ひとつの部材に不具合が生じると家全体に様々な影響を与える場合があります。

マニュアルに記述した、理屈や道理だけでこの家づくりの大事業を成就させる事は出来ません。これに営業マン、設計者、施工管理者、そして約30社の協力業者さんが存在しており、その其々に多種多様な意見や考えがあります。

このような多くの方々の力をひとつに結束させなければ、建主さんが住んでから満足する家など出来得ないのです。自らが足場に上がり柱や梁を組み立て、断熱を充填させ、住む人の幸せそうな笑顔を思い浮かべる事が念力となるのです。

このように工務店経営者の優れたパーソナリティーこそが資源になります。「うちの社長を買ってください」「うちの社長に任せてください」「うちの社長に騙されてください、必ず騙されて良かったと言わせて見せます」これは地域密着型の工務店を運営するスタッフのトークとなるのでしょうか。

工務店経営者のパーソナリティーとは

優れたパーソナリティーとは、素朴さ、優しさ、純粹さ、厳しさ、強さを持ち、人の話を聴ける包容力、人の過ちを許せる寛容性など、人格そのものです。地域工務店の経営者はこのような人格そのものが大きな「売り物」なのです。

人格の確立した工務店経営者は30年で寿命の尽きる家などは作りません。そのためには多くの情報、技術、ノウハウなどを収集していなければなりません。

工務店が突然に急成長し、その企業が一転して業績低迷する場合があります。急成長する時は、自分の努力と言うより、その時の環境と状況がフィットした時がほとんどです。その急成長のプロセスの中で自分自身が自信過剰となり、自分なりの理屈が言えるようになります。

理屈を並べる工務店経営者よりは、常に謙虚であって、勉強をする姿勢こそ

が、建主さん、協力業者さん、社員さんに信頼され、そして尊敬される工務店経営者であり、そしてそれが大きな経営者資源となるのでしょうか。

木材の年輪と語りあえる家づくり

工務店経営者の七割の方が大工さんからの出身者だと言われております。それだけに自らが造り上げる家は、無垢木材に拘る方も少なくありません。

家づくりは、竣工してから建主さんと一緒に育てあげて行くのですから、ハウスメーカーでもない、スーパービルダーでもない、地域密着の工務店でなければ為し得ない事業であると思われまます。

どんなに大きなハウスメーカーやスーパービルダーでも、工事現場で実際に仕事をしているのは、地元工務店に所属する大工さんや協力業者さんなのです。大工さん達は、木材の年輪と相談しながら木裏と木表の特性を見極め、墨を付け、切り、削り、孔をあけ、ホゾに差し込んで木組みを行います。

その組み合った木材の収縮で接合部分が絡み合い、構造の剛性を増して行き、活きている木材と呼吸を合わせ、木造の家をつくる喜び、住む喜び、暮らす喜びを知っているのは、日本人である事の喜びなのでしょう。

然るに家づくりは、木材を知り、金物を知り、断熱特性を知り、協力業者さんの心情を知り、住む人への優しさとは何かを知っている、地域密着の工務店経営者に任せる事が最も賢明な選択肢であると確信します。「著 福地脩悦」

幸の知恵袋

二日酔い防止に、肝臓の調子チェック方法

酒は百薬の長、なんて言われるけど、飲み過ぎには注意をしないとイケないよ。どんな人も、その日の体調で、飲める量は変わってきちゃうんだ。お酒の飲める量はね、その時の肝臓のアルコール分解酵素の元気さで決まるんだよ。だから、飲む前に明日、二日酔いになるかならないか、チェックしてみるとイイよ。

まずは、ガーゼのついた絆創膏と、ウイスキーを少し、用意するんだ。そして、ガーゼの部分にウイスキーをたっぷり染み込ませて、上腕の内側に貼って、10分くらいおいてから、はがしてごらん。貼ったところが何もなくなってなければ、肝臓は元気だよ。普段と同じ量なら、二日酔いにならないよ。もし、皮膚が赤くなっていたら、肝臓の働きが弱っているしるしだよ。お酒は飲まないか、控えめにしといたほうがイイよ。この方法は、もともとお酒に弱い人だと、いつも皮膚が赤くなっちゃうから注意してね。

